

商 援

第19号
平成27年
8月5日発行
山鹿市商工会

平成27年度通常総会開催

平成27年度通常総会を、5月19日に鹿本町「ひだまり」で開催しました。

平成27年4月1日現在総会員数422名、本人出席72名、委任状による出席164名で総会が成立しました。本人出席者が、ここ数年、横ばいで推移しており、「出席して良かった」と思っていただけの魅力ある総会を目指していきます。

総会では、会長挨拶、永年勤続者表彰、若年労働者表彰、来賓祝辞に引き続き、議案審議に取りました。

議長に西村二三夫氏（鹿本町）を選出し、議案説明にあたっては、例年通り、パワーポイントを利用し、「解り易く簡潔に」を心がけたところではあります。少し説明が長くなった箇所もあり、今後さらなる説明となるよう工夫して取り易い説明となるよう工夫して参ります。

今年度は、任期満了に伴う役員改選（梶川隆徳会長の再選等左記一覧をご参照下さい）を含め、上程された6議案ともに、原案のとおり可決承認されました。

なお、総会に出席できなかった会員の皆様には、総会資料をお届けいたしてまいりますので、ご一読いただき、ご意見ご要望をお聞かせ下さい。

梶川隆徳会長 会長再任挨拶



梶川隆徳会長

この度、5月19日開催の第10回通常総会におきまして、山鹿市商工会会長に再選いただき、心を新たにいたしましたところ です。

全会員そして職員が、スクラムを組み、一歩ずつ進んでいくことを目指して参ります。

今、「経済状況は上向きである。」と言われていますが、山鹿地域内にあっては、まだまだ明るい兆しを肌で感じるところまではないようです。

このような中、国においては、人口減少克服・地方創生に取り組みられており、今年度は、行政との連携施策とした、生活支援と消費

喚起を目的とする「プレミアム付き笑福券販売事業」を実施しているところです。

今後も、新たな施策の展開が期待される場所であり、本商工会でも、タイムリーな情報提供に力を入れていきます。ついては商工会のホームページでのお知らせも充実して参りますので、定期的にご覧いただき、ますようお願い致します。

また、来年度は、商工会10周年の年となります。式典等をはじめ、本商工会の「力」・「取り組み」を市内外にアピールする絶好の機会であり参ります。本事業について、ご意見をいただければ幸いに思います。

会長就任にあたり、会員の皆様方に、商工会活動へのご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、私自身も、引き続き、任期3年間に全力投球することを約束し、ご挨拶とさせていただきます。

- ・会長 梶川隆徳 (鹿本町)
- ・副会長 田中博信 (鹿本町)
- ・副会長 坂本和久 (鹿本町)
- ・筆頭理事 東和行 (鹿北町)
- ・理事 早田順一 (鹿北町)
- ・理事 草野峰生 (鹿北町)
- ・理事 田中基文 (鹿北町)
- ・理事 太田黒周二 (鹿北町)
- ・理事 栗原輝美 (鹿北町)
- ・理事 山下誠治 (鹿本町)
- ・理事 山崎嘉之 (鹿本町)
- ・理事 徳永英治 (鹿本町)
- ・理事 原田英司 (鹿本町)
- ・理事 高田義彦 (鹿本町)
- ・理事 足立富也 (鹿本町)
- ・理事 田中勝徳 (鹿本町)
- ・理事 渡辺正伸 (鹿本町)
- ・理事 一法師照幸 (鹿本町)
- ・理事 古田あつ子 (鹿本町)
- ・理事 朝倉信洋 (鹿本町)
- ・理事 増田正寿 (鹿本町)
- ・理事 松本房敏 (鹿本町)
- ・理事 西村二三夫 (鹿本町)
- ・理事 城美可 (鹿本町)
- ・理事 富丸寛之 (鹿本町)
- ・理事 木山淳子 (鹿本町)
- ・理事 武永昭治郎 (鹿本町)
- ・監事 林昌也 (鹿本町)

青年部通信

4月17日（金）に青年部通常総会が開催されました。今年度は2年に1度の役員改選が行われ、(有)マックス・ベアの富丸寛之氏が部長に就任され、第6代山鹿市商工会青年部が発足しました。また、青年部の年齢制限も40歳から45歳に引き上げられ、現在部員は51名となっております。

青年部長紹介

富丸寛之部長



◇自己紹介をお願いします

この度、平成27・28年度の青年部長を仰せつかりました鹿本町下分田の富丸寛之と申します。家族は妻と中2の長女と小5の長男そして父と祖母の6人家族です。職業は(有)マックス・ベアの商号で清掃業を営んでおります。弊社は平成2年に父が設立し、現在25年目を迎えます。私は高校卒業すると同時に平成6年からこの仕事に就き、今から9年前に代表者交代を

させていただきました。よって本年度は山鹿市商工会誕生と一緒に代表就任10年目を迎える節目となります。

◇抱負をお聞かせください

今年度、全国商工会青年部連合会は青年部在籍年齢制限を40歳から45歳へ引き上げる規約改正が施行されました。これに伴い「部員減少への歯止め」や「卒業後への再入部」などプラス要素満載の環境が整いました。部員が増えることは活力が増すことです。この活力を武器に更なる飛躍に繋がりたいと考えましてスローガンを掲げました。「+one山鹿市商工会青年部」この「プラスワン」への思いは今年度10周年目を迎える節目の「+（じゅう）」と部員の皆様お一人お一人のご商売や地域貢献への新たな挑戦への1歩！そして青年部に入ってよかったです！と感ずることがまた一つ増えますことを願ひ掲げました。

◇どのような青年部にしていきますか？

活動の基本方針としては3つの委員会を柱に取り組みむことにより、それぞれの委員会に「プラスワン」の企画運営を実施していただきたいと考えております。例年の事業の中に新たな取り組みを企画することもありと思います。全ては準備8割、仕上げ2割の精神で企画会議も事業実施も自分たちで運営する力を身につけ、それぞれのご商売の経営へプラス転換できる青年部を目指したいです。

◇会員の方々へ一言お願いします

現在、当青年部は部員数50名が在籍しております。20代30代40代と幅広い年齢層の中で、お金では買えない素晴らしい経験ができるのが商工会青年部です。私自身「青年部に入ってよかったあ」と強く思っています。後継者、起業家の方がいらっしやいましたら是非一度お話だけでもしませんか？お気軽にお問い合わせください。

「+1（プラスワン）」をスローガンに、新しい付加価値を事業等で見出ししていく目標を掲げ、平成27年度をスタート致しました。

事業として、5月には菊鹿町あんの丘こどもフェスタ、7月には鹿北町岳間溪谷キャンプ場魚のつかみ取り大会を行っております。今後様々な事業等で、試行錯誤を重ねながら全力で取り組んでいきたいと思っておりますので、ご理解・ご協力の程よろしくお願ひ致します。

女性部便り

平成27年4月26日(日) 鹿本町 仕出し平原にて第10回通常総会が開催されました。今年度は役員改選の年であり、新部長には鹿本町の木山淳子さんが就任致しました。女性部では、研修事業及び福祉事業の二つの委員会を中心に研修会やセミナー、講習会、バレーボール大会への参加等の事業を行っております。

今後も「笑顔と女子力」をモットーに部員47名で協力し合いながら、地域の商工業を支える女性として豊かなまちづくりの担い手となり活動して参ります。引き続き皆様方の女性部活動へのご理解及びご協力の程宜しくお願い致します。

女性部長紹介 木山淳子部長



◇自己紹介をお願いします

今年度より女性部部長をさせていただきます。よろしくお願いいたします。申します。宜しくお願い致します。家業は、写真業を営んでおり、学校関係の卒業アルバムを中心に一年中撮影に走り回っております。

◇抱負をお聞かせください
毎日が勉強です。今まで経験で

弓道名人紹介 信國幸人さん(鹿北町)



商工会の会員の方で特技等をお持ちの方をご紹介します。

今回は、鹿北町の会員の方でパート賃貸業を営まれており、弓道の範士を授与されている信國幸人さんをご紹介します。

◇主な受賞歴等

平成20年10月に8段の段位を取得(熊本県内では21年ぶりの取得)平成23年5月に範士の称号を授与。熊本県弓道選手権13回優勝、九

州弓道選手権大会3回優勝、全日本選手権大会4位入賞
現在、全日本弓道連盟理事・熊本県弓道連盟理事長

◇弓道を始めたきっかけを教えてください

昭和52年10月12日30歳の頃、当時の鹿北町商工会古田昭次郎会長より弓道の道を勧められました。それまでは野球をしていて膝を怪我した際に、古田元会長よりお話をいただきました。古田元会長より人並みの練習では一人前にならない、人の3倍4倍の稽古が必要との助言を頂きまして、毎日6時間稽古を行いました。

◇弓道の醍醐味・面白さ、身についたことを教えてください。

面白さは、どんなに嫌なことがあっても弓道場に行き、弓を引くと嫌なことを忘れ、気持ちをリセット

きなかつた事や知らなかつた事や沢山の人達との出会いなど貴重な体験をさせていただいております。研修会や講習会、イベント部員の皆様には快く参加していただいております。一人では何もできませんが、協力が一番です!!未熟な私ですが、明るく、元気にこれからもよろしくお願い致します。

◇どのような女性部にしていきたいですか?

『笑顔と女子力』の女性部を目標に!!少ない部員数でそれぞれの個性や特性を活かしていただいて、一致団結し意気込みをバネに活動していきたいと思っております。

◇会員の方々へ一言お願いします
新部員を大募集しております!!女性部へ新しい風を吹き込んで下さい。入部されることをお待ちしております。

トできます。的に当たった時の爽快感がとても気持ちがいいです。弓道は精神面8割、技術面2割の世界です。常に自分との戦いで、「戦って負けることは常なり。戦わずして身を惜しむことを恥と思え」という戦いの習いを意識しています。自分との戦いが出来たときは例外的を外しても気持ちがいいものです。

現在でも年中ほぼ毎日弓を引いており、火曜日・木曜日に鹿北中学校で子供から大人まで教えております。身についたことは、やはり礼儀作法が一番身につく、日頃の生活においても役に立っております。

※信國さんは、真つ直ぐで芯の通った熱い心をお持ちの方でした。弓道に対する思いや今後の目標を熱心に教えて下さいました。本当にありがとうございます。

マイナンバー制度が始まります

マイナンバー制度とは、本年10月に国民一人一人に12桁の個人番号(マイナンバー)が付番され、来年1月より社会保障、税、災害対策の分野で、国の行政機関や地方公共団体において効率的に情報を管理され、個人の情報が同一人の情報であることを確認する為に活用される制度です。

詳しい制度内容や利用内容の具体例等は、内閣官房ホームページをご覧ください。

ゆいぽう・Vnet 人事異動職員

◇有働博事務局長



4月より事務局長を仰せつかっております。36年間の山鹿市役所勤務を経て、新たな仕事をさせていただきます。

エネルギーシユな会員さん達とお話させていただくことで、私も元気を頂いております。まだまだ、分からないことが多く、戸惑う場面もありますが、皆様方のご指導を頂きながら、「今、自分は何を為すべきか?」を常に考え、精一杯頑張っております。よろしくお願致します。

◇古川清美経営支援員



5年ぶりに山鹿に戻ってきました。4月より鹿北支所にて勤務しております。会員の方や地域の為に元氣一杯頑張りますので宜しくお願致します。

※なお、3月末日にて八浪憲治事務局長が退職し、原田睦子経営支援員が玉東町商工会へ異動となっております。

私のうまかもん料理 梅の甘露カリカリ漬け

※材料

- 青梅 (はしりの頃) 1 kg
- 塩 30 g
- 白砂糖 300~400 g
- しその葉 (ちりめんじそ) 3~4束



こちらのレシピは、菊鹿町下内田のヨウ子美容室の吉里ヨウ子さんに教えていただきました。毎年6月初旬にちぎった青梅を漬けられております。健康食としてこれからの暑い時期の夏バテ予防やお腹の調子を良くする効能もあるそうです。程よい甘酸っぱさで、食が進みます。焼酎を入れたグラスに入れて飲むのも美味しいとのこと。

《作り方》

1. 青梅をちぎってそのまま容器に入れ、塩を振りかけ、下に落ちた塩が梅に付くまでゴリゴリと転がす。(5分程)
2. まな板の上で、しゃもじで押さえて種を取り出す。
3. 塩抜きとアク抜きのため、ポトンポトンと出るくらいの水に一晩つけ、翌日水切りをする。
4. しその葉は洗ってざるに上げ、水切りをする。
5. ボールにしその葉を入れ、塩を振って赤黒いアク汁をもみ出す。
6. 広口の瓶の方が長く保存するためにはよいが、冷蔵庫で保存するためタッパでもよい。タッパに水切りをした梅を最初に並べ、次に梅と梅の間に空間がないように砂糖をふり、梅が隠れる位振りかける。その上に、揉んだしその葉を乗せる。
7. 6の繰り返し。タッパの上を少しあけておく。(汁がこぼれないため)
8. 冷蔵庫に保存する。しその葉が浸みたら食べられる。(7~10日位)
9. 長く保存する場合は、焼酎を含ませたガーゼで梅を被っておく。(2~3ヶ月経ったくらいから)

編集後記

今年梅雨の時期が長く、ようやく梅雨明けとなりました。これから本格的に暑い季節が訪れますが、お身体をご自愛なさって下さい。さて、会報「商援」では、会員の方や商工会で活用できるツール等の紹介もお伝えしていきたいと思っております。つきましては、ご意見やご要望等をお聞かせ頂ければ幸いです。

経営指導員 坂井孝臣